## **D-Link Network Assistant** ネットワーク 簡易ツール

# ユーザマニュアル



本書は、製品を正しくお使いいただくための取扱説明書です。 必要な場合には、いつでもご覧いただけますよう大切に保管してください。 また、必ず本書、設置マニュアル、および弊社 WEB に掲載された製品保証規程をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上で、記載事項に従っ てご使用ください。

製品保証規定は以下を参照ください。 https://www.dlink-jp.com/support/product-assurance-provision

- ● 本書の記載内容に逸脱した使用の結果発生した、いかなる障害や損害において、弊社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ● 弊社製品の日本国外でご使用の際のトラブルはサポート対象外になります。

なお、本製品の最新情報やファームウェアなどを弊社ホームページにてご提供させていただく場合がありますので、ご使用の前にご確認ください。 製品保証、保守サービス、テクニカルサポートご利用について、詳しくは弊社ホームページのサポート情報をご確認ください。 https://www.dlink-jp.com/support

<u>q.i</u>	目次	
44V.	育1章 はじめに	4
	本マニュアルの対象者 表記規則について	4 4
45.	第2章 製品の概要	5
	システム要件 サポート製品について	
445	育3章 製品のインストール	6
44V) 44V)	<u> </u>	<u>11</u> 12
-	Toolbar Workspace Management Edit Discovery Rule (Layer 3) Ignore List	12 13 14 15
445	第6章 バッチ処理	17
	Batch Settings	
447	<b>第7章 メイン画面</b>	20
	Main Window Device Settings	20 21

Ξŋ

.

目次

٦<u>e</u>

\_rfi

## 第1章 はじめに

本マニュアルは、D-Link Network Assistant(DNA)のメニューレイアウトに基づき記載されています。レイアウトについての詳細は、11ページの「第4章 インタフェース概要」を参照してください。

#### 本マニュアルの対象者

本マニュアルは、DNA を使用してネットワーク機器を管理するネットワーク管理者、IT 技術者を対象としています。ネットワーク機器を管理する インタフェースとして、Web ユーザインタフェース(Web UI)や一部の製品についてはコマンドラインインタフェース(CLI)を利用することも可 能ですが、本マニュアルでは記載していません。本マニュアルの読者は、ネットワーク管理の概念や用語について、基本的な知識を有していること を前提としています。

#### 表記規則について

本項では、本マニュアル中での表記方法について説明します。

注意 注意では、特長や技術についての詳細情報を記述します。

表1に、本マニュアル中での字体、・記号についての表記規則を表します。

図 2-1表 1 字体・記号の表記規則

字体・記号	解説	例
Гј	ボタン、ツールバーアイコン、メニュー、メニュー項目を示します。	「File」メニューを開いて「Cancel」を選択してください。
頭文字が大文字	画面名やキーボードのキーの名前を示します。	Enter をクリックしてください。
Menu Name	メニュー構造を示します。	<b>Device &gt; Port &gt; Port Properties</b> は、「Device」メニューの下
> Menu Option		の「Port」メニューの「Port Properties」メニューオプショ
		ンを表しています。
courier 青字	CLI コマンドのインプットとアウトプットの例を含む、コンソー	(switch-prompt)#
	ル画面の例を記載します。	

#### 第2章 製品の概要

D-Link Network Assistant (DNA) は、D-Link デバイスの初期セットアップを簡単に行うためのアプリケーションです。本アプリケーションは無償 で提供されており、Web ブラウザを実行できる全てのデバイスで利用することができます。また、D-Link Discovery Protocol (DDP)の version 0.24 以降\*が実行されているサポート対象のデバイスと互換性があり、新規または既存のデバイスを自動的にスキャンすることが可能です。

DNA ツールにより、DDP version0.24<sup>\*\*</sup>以降に対応した D-Link 製品の初期設定を簡単に行うことができます。新しいデバイスが検出されると、イン ベントリに追加され、既存デバイスと一緒に管理することができるようになります。IP アドレスの設定や、デフォルトのユーザ名/パスワードの変更、 SNMP 情報の設定を行うことで、既存の Network Management System (NMS) と一緒に管理することができます。

DNA を利用することで、新しいデバイスのセットアップを素早く簡単に行うことができます。デバイス情報はワークスペースに整理され、物理的 または組織的な要件に基づいて管理することができます。新しいデバイスをネットワークに組み込む時間と、管理やメンテナンスのコストが大幅に 削減され、デバイスの初期セットアップが非常に簡単になります。

※製品により、DDPの対応バージョンは異なります。

#### システム要件

本製品のシステム要件は以下の通りです。

項目	要件
CPU	Intel Pentium 4 processor 1.3GHz 以上
メモリ	512MB以上
ディスク容量	350MB以上
OS	Windows10
ブラウザ	Google Chrome v44 以降
	Internet Explorer 11

#### サポート製品について

本製品がサポートしているスタッカブルスイッチ、スマートスイッチ、Easy スマートスイッチについては、弊社ホームページの D-Link Network Assistant サポート製品一覧(https://www.dlink-jp.com/product/relation/dna-support/)をご確認ください。

## 第3章 製品のインストール

次の手順に従って、管理 PC に DNA をインストールします。

- 下記ダウンロードサイトにアクセスします。
   https://tools.dlink.com/intro/dna/downloadpage.html
- 2. 「Full Package」の「Download」をクリックし、インストーラのダウンロードを開始します。

	<b>D-Link</b> Building Networks for People	
	Full Package © For first time insta	e Allation on your server
	Download	
図 3-1 Dc	ownload	

- 3. ダウンロードしたインストーラを実行します。
- 4. インストールウィザードが開始します。「Next >」をクリックします。

D-Link Network Assistant 4.	0.0.19 Setup		×
	Welcome to the D-Link N Assistant 4.0.0.19 Setup This wizard will guide you through the in Network Assistant 4.0.0.19. It is recommended that you close all oth before starting Setup. This will make it p relevant system files without having to r computer. Click Next to continue.	letwork Wizard Istallation of D-I Ier applications Dossible to upda reboot your	Link Ite
	Next	> Ca	incel

図 3-2 Welcome

5. 「I Agree」をクリックし、使用許諾に同意します。



6. インストールフォルダを指定し、「Next >」をクリックします。

D-Link Network Assistant 4.0.0.19 Setup				×
Choose Install Location Choose the folder in which to install D-Link Network Assista	ant 4.0.0.19			D
Setup will install D-Link Network Assistant 4.0.0.19 in the f different folder, click Browse and select another folder. Cl	ollowing fold ick Next to co	er. To insl ontinue.	tall in a	
Destination Folder C:¥Program Files (x86)¥D-Link Network Assistant		Brow	vse	
Space required: 40.4MB Space available: 54.2GB				
< Back	< Nex	t >	Car	ncel

🗵 3-4 Choose Install Location

#### 第3章 製品のインストール

7. リッスンポートを指定し、「Install」をクリックします。インストールが開始されます。

D-Link Network A	ssistant 4.0.0.19 Setup			
Port Configuration Set the port which D	)-Link Network Assistant t	o listen.		D
D-Link Network As port, modify the Li	sistant 4.0.0.19 will listen stening Port. Click Install I	the following port to continue,	. To listen to a o	different
Listening Port:	3000			
Z 3-5 Port Config	ration	< Back	Install	Cancel

8. インストール完了後、「Next >」をクリックします。

D-Link Network Assistant 4.0.0.19 Setup — 🗌	
Installation Complete Setup was completed successfully.	D
Completed	
SERVICE_EXIT_CODE : 0 (0x0)         CHECKPOINT : 0x0         WAIT_HINT : 0x7d0         PID : 30056         FLAGS :         Start D-Link Network Assistant Service successfully.         Create shortcut: C:¥ProgramData¥Microsoft¥Windows¥Start Menu¥Programs¥D-Link         Output folder: C:¥Program Files (x86)¥D-Link Network Assistant         Extract: uninst.exe 100%         Completed	<b>^</b>
< Back Next > Cance	el

🗵 3-6 Installation Complete

9. 「Finish」をクリックしてウィザードを終了します。

D-Link Network Assistant 4	0.0.19 Setup — 🗆 🔍
	Completing the D-Link Network Assistant 4.0.0.19 Setup Wizard D-Link Network Assistant 4.0.0.19 has been installed on your computer. Click Finish to close this wizard. ☑ Run D-Link Network Assistant 4.0.0.19
D-Link	
	< Back Finish Cancel
⊠ 3-7 Installation Complete	2

**10.**「Launch a Browser to Manage Network」をクリックすると、デフォルトのブラウザで管理インタフェースが起動します。

D-Link Network Assistant Se D-Link Netwo 4.0.0.19	rk Assistant		×
Restart Services	Stop Services		
Launch a Browser to	Manage the Network		
Copyright(C)2011 - 2020, [	)–Link Corp. All Rights R	eserved.	
3-8 DNA の開始			

11. 初回ログイン後には、イントロダクションが表示されます。

	Discover D-Link devices without pre- configured IP settings	R	Security Service Routers DNA supports the growing family of Security Service Routers that offer secure, high-performance networking solutions for growing businesses.	
	D-Link's DNA provides users with a fast and easy way to search and list un-configured devices on your network.		Smart Switches     DNA supports several families of Smart Switches,     capable of meeting all the networking demands of     businesses of all sizes.	
Skip intro				

**12.**「Country(国)」を選択し、「Lagree to the terms of service(サービス利用規約に同意する)にチェックを入れて、「Save」をクリックします。

Country *	United States	~
	This determines which firmware ve available for your device	ersions will be
📄 l agree to	the terms of service	

13. スイッチの検出範囲を指定し、「Save」をクリックします。

~	Layer 2		
	Layer 3	Pick one 👻	

⊠ 3-11 Discovery Rule

**14.** DNA の利用を開始します。

	Default	Works	space ()	Online/Offline:1/	0)								<b>Q</b> 🕀	
C		Type / Status	Auth. 0	System Name 0	IP Address 0	MAC	Model C	SNMP	FW Ver.	SN	System Time	IP Mode	HW Ver.	Protocol Ver.
94		8	۹.	Switch	10.90.90.90	80471024234405	DGS-1210-20		6.10.B010	QBDES12105200	2018/07/30 12:09:04	Static	Fl	DDP V2 0.26
IP														
SN MP														
G														
(1)														
٢														
C														
ப														
5														

⊠ 3-12 Workspace

## 第4章 インタフェース概要

インタフェースの各エリアの概要を示します。

	Defaul	t Work	space ( o	nline/Offline 17	(נ					יד	ノア1	٩	<b>S</b> R	
С		Type / Status	Auth. 0	System Name 0	IP Address 0	MAC	Model 0	SNMP	FW Ver.	SN	System Time	IP Mode	HW Ver.	Protocol Ver.
٩		8	٩	Switch	10.90.90.90	10411-0243-04-05	DGS-1210-20		6.10.B010	QBDES12105200	2018/07/30 12:09:04	Static	Fl	DDP V2 0.26
IP														
SN MP														
			-											
I	リア	2					こリア3							
٢														
C														
U														

⊠ 4-1 Interface overview

#### 画面には以下の情報が表示されます。

項目	説明
エリア1	ワークスペースに常に表示されるツールバーです。
エリア 2	ワークスペースに常に表示される「batch settings」メニューです。
エリア 3	デバイス情報とデバイスインベントリを含むメイン画面です。

注意 DNA の実行前に管理対象のデバイスが管理 PC から通信可能であることを確認してください。

## 第5章 ワークスペース管理

本章では DNA のワークスペース管理について説明します。

#### Toolbar

以下の画面では、すべてのワークスペースに表示される DNA ツールバーを示しています。 ツールバーはワークスペースに常に表示されます。

=	Defaul	ault Workspace ( Online / Offline 1 / O) Q 😪 🖹 📳 🗐 🗄												
C	· · ·	Type / Status	Auth. 0	System Name 0	IP Address 0	MAC	Model 0	SNMP	FW Ver.	SN	System Time	IP Mode	H₩ Ver.	Protocol Ver.
٩,		6	۹.	Switch	10.90.90.90	1011-0242-04-05	DGS-1210-20		6.10.B010	QBDES12105200	2018/07/30 12:09:04	Static	Fl	DDP V2 0.26
IP														
SN MP														
Ġ														
(1)														
٢														
図 5-1	То	olbai	r											

ツールバーでは、以下の項目が利用可能です。

項目			説明					
	ワークスペースの管理メ です。	ニューを表示します。ワー	クスペースの作成や削除、リネームのほか、グローバル設定が可能					
Q	検索機能です。ワークン 項目 Search <sup>3</sup>	スペースで特定のデバイス デバイスのプロパティを入 検索を開始します。	状態を検索します。 説明 カし、ワークスペースを検索します。					
		検索対象とし(アハイ人)	大眼のノリセットを利用でさよす。					
		IP conflict(s)	ワークスペースで IP の競合が発生しているデバイスを検索 します。					
		SNMP off	ワークスペースで SNMP がオフになっているデバイスを検 索します。					
		New firmware available	ワークスペースで新しいファームウェアが適用可能なデバイ スを検索します。					
		Unauthenticated	ワークスペースで未認証デバイスを検索します。					
\$	レイヤ 3 検出範囲のルー 詳細は、14 ページの「E	ルを設定します。 dit Discovery Rule (Layer 3)	」セクションを参照してください。					
	Ignore List(無視リスト) が存在する場合に、この 詳細は、15 ページの「Ic							
<b>P+</b>	エクスポート機能です。	クスポート機能です。CSV 形式(コンマ区切り)でインベントリ情報をエクスポートします。						
1	「Introduction」画面を表	示します。DNA に初めてロ	コグインする際に表示される画面です。					

項目		説明
÷	ワークスペースの資格 を以下に示します。	各情報を設定します。ここでは、保存された資格を管理することができます。各アイコンの説明 
	項目	説明
	đ	ワークスペースのすべてのデバイスについて、保存された資格情報を削除します。このア イコンをクリックすると、「Clear credentials」画面が表示され、デフォルトの資格情報と デバイス資格情報を削除する旨の確認メッセージが表示されます。資格情報を削除するに は「Yes, clear them」ボタンをクリックし、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリッ クします。
	∎ <b>y</b>	すべてのワークスペースで使用されるデフォルトの資格情報を設定します。このアイコン をクリックすると、「Default Workspace credentials」画面が表示されます。「Username」と 「Password」にデフォルトのデバイス資格情報を入力し、ワークスペースのデフォルトの資 格情報を設定するか、「Don't set」のチェックボックスにチェックを入れ、資格情報を設定 しないように指定することができます。変更を保存するには「Save」ボタン、前のページ に戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。

## Workspace Management

本項目ではワークスペースの管理について説明します。 以下の画面は、DNA インタフェース左上のメニューボタンを押下したときに表示されるサブメニューです。 インタフェース左上のメニューボタンを押下すると表示されます。

D-Link Network Assistant		nline/Offline 17										
Search	Q	Sustem Name *	ID Address C	MAC	Model 2	CNMD	Elál Mor	SN	Suctors Time	IRMode	LW Mor	Protocol Ver
Default Workspace		Switch	10.90.90.90	00401-8060044-85	DGS-1210-20		6.10.B010	QBDES12105200	2018/07/30	Static	F1	DDP V2 0.26
Workspace2		-							12:09:49			

⊠ 5-2 Workspace Management

サフメニューでは、以下0.	) 頃目か利用可能です。	
項目		説明
Q	ワークスペース名を検	索します。検索結果は検索欄の下に表示されます。 
Workspace	この領域にはワークス 一覧が表示されます。	ペペースの検索結果が表示されます。検索を実行していないときは、利用可能なワークスペース 
	項目	説明
	-	このアイコンをクリックすると、ワークスペースの名前を変更することができます。ワー クスペース名が表示されているボタンのマウスオーバー時にのみ、本アイコンが表示され ます。アイコンをクリックすると、「Rename Workspace」画面が開き、ワークスペース名 を変更することができます。ワークスペース名を変更するには「Rename this Workspace」 ボタンをクリックし、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。
	Ē	このアイコンをクリックすると、ワークスペースを削除することができます。ワークスペー ス名が表示されているボタンのマウスオーバー時にのみ、本アイコンが表示されます。ア イコンをクリックすると、「Delete Workspace」画面が開き、ワークスペースを削除するこ とができます。ワークスペースを削除するには「Yes, delete this Workspace」ボタンをクリッ クし、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。
		注意 ワークスペース一覧に2つ以上のワークスペースが存在する場合のみ、削除アイコンが表示されます。
EN	DNA の言語設定を変更 (Traditional Chinese)	します。現在サポートされている言語は、EN (English)、简 (Simplified Chinese)、繁 です。

が利用可能です ....

項目			
	このアイコンをクリッ 注意 本製品がサポ 社ホームペー dna-support/	クすると、DNA がサポートするデバイス一覧を Excel 形式でダウンロードします。 ートしているスタッカブルスイッチ、スマートスイッチ、Easy スマートスイッチについては、弾 ジの D-Link Network Assistant サポート製品一覧(https://www.dlink-jp.com/product/relation/ )をご確認ください。	弊
0	DNS のグローバル設定	定を変更します。	
	川田 川日		
	Country	DNA を利用している国を選択します。利用可能なファームウェアを判別する際に使用され ます。(必須項目)	
	Auto-discover	DNA を起動する際に、自動的にスキャンを実施するように設定します。初期設定では有効	
	devices when	になっています。	
	launching DNA		
	Clear credentials	DNA を終了する際に、すべての保存された資格情報を削除する設定を有効にします。初期	
	of all workspaces	設定では無効になっています。	
	when closing DNA		
	変更を保存するには	「Save」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。	
	新しいワークスペース	を作成します。このボタンをクリックすると、「Create a new Workspace」画面が開きます。 ワ-	_
	クスペースを作成する	には「Name」(最大 32 文字)を入力し、「Create Workspace」ボタンをクリックし、前のペーシ	ブ
	に戻るには「Cancel」	ボタンをクリックします。	

## Edit Discovery Rule (Layer 3)

以下の画面では、L3 ネットワーク内でスイッチを検出するルールを設定します。 「Edit Discovery Rule (Layer 3)」画面を表示するには、Layer 3 アイコンをクリックします。

overy Rule(Layer 3)	×
er 2	
er 3 Pick one 👻	
Sav	e
	overy Rule(Layer 3) er 2 er 3 Pickone 🔨 😷

図 5-3 Edit Discovery Rule (Layer 3)

「Edit Discovery Rule (Layer 3)」では、以下の項目が利用可能です。

項目	。						
Layer 2	レイヤ 2 検出機能が有効化されています。						
Layer 3	チェックを入れ、レー	イヤ3ネットワークにおける検出範囲を設定します。					
	項目	説明					
	IP Range	IP アドレス範囲を設定するには、「IP Range」を選択し、IP アドレス範囲の開始 / 終了アドレスを入力します。					
	Subnet	サブネットを設定するには、「Subnet」を選択し、「xxx.xxx.xxx.xxx/xx」の形式でサブネッ トを入力します。					
	•	検出範囲のルールを追加します。					
	変更を適用するには	「Save」ボタンをクリックします。					

#### **Ignore List**

以下の画面は、ワークスペースのインベントリリストから削除されたデバイスの一覧を示します。これらのデバイスは DNA 上では表示されたまま ですが、ネットワークスキャンが行われた際に再度追加されることはなく、ワークスペースによる管理もできなくなります。 「Ignore List」画面を表示するには、Ignore List アイコンをクリックします。

gnore list (Online/Offline: 1/0)												×
C										Q	С	4
Type / Status Auth. O System Name O	IP Address 0	MAC	Model 0	SNMP	FW Ver.	SN	System Time	IP Mode	HW Ver.	Protocol Ver.		
🗌 😫 🔍 Switch	10.90.90.90	10-11-02-13-14-05	DGS-1210-20	Ó	6.10.B010	QBDES12105200	2018/07/30 12:09	49 Static	F1	DDP V2 0.26		

🗵 5-4 Ignore List

「Ignore List」では、以下の項目が利用可能です。

項目		説明									
[]	一覧からデバイスを選択し 復帰させることができます	、このアイコンをクリッ 。	クすると、インベントリリストまたはワークスペースにデバイスを								
Ē	一覧からデバイスを選択し 削除されると、ネットワー	、このアイコンをクリッ クスキャンをした際、各	クすると、Ignore List からデバイスを削除します。Ignore List から ワークスペースにデバイスが再度表示されます。								
Q	デバイスのプロパティを、 項目 Search デル Q や た	入力し、Ignore List を検 バイスのプロパティを入 索を開始します。 検索対象としてデバイス物 項目 IP conflict(s) SNMP off New firmware available Unauthenticated	ReLます。 説明 カし、Ignore List を検索します. 能のプリセットを利用できます。 Ignore List で IP の競合が発生しているデバイスを検索しま す。 Ignore List で SNMP がオフになっているデバイスを検索しま す。 Ignore List で新しいファームウェアが適用可能なデバイスを 検索します。 Ignore List で未認証デバイスを検索します。								
C	lgnore List を更新します。										
<b>(</b> +	CSV 形式(コンマ区切り)	でインベントリ情報をエ	クスポートします。								
	各デバイスの横のチェック クを入れ、すべてのデバイ	ボックスにチェックを入 スを選択します。	れてデバイスを選択、または列の最上部のチェックボックスにチェッ								
Type/Status	デバイスタイプとステータ ンの色はデバイスの利用状	スを示します。デバイス 況によって変わります。	タイプ(スイッチや DSR など)のアイコンが表示されます。アイコ								
Auth.	デバイスが認証されている 場合はグレーのアイコンと されます。	かどうかを示します。デ なります。デバイスがデ	バイスが認証可能な場合は黄色のアイコン、デバイスが認証不可の フォルトのユーザ名とパスワードを使用している場合、警告が表示								
System Name	デバイスのホスト名を表示	します。									
IP Address	デバイスの管理 IP アドレス	、を表示します。									
МАС	デバイスの MAC アドレス	を表示します。									
Model	デバイスのモデル番号を表	示します。									
SNMP	Simple Network Managem 変更することはできません	ent Protocol(SNMP)がき	デバイス上で有効化されているかどうかを示します。 Ignore List から								

## 第5章 ワークスペース管理

項目	説明 説明
FW Ver.	デバイスのファームウェアバージョンを表示します。
SN	デバイスのシリアル番号を表示します。
System Time	デバイスのシステム時間を表示します。
IP Mode	デバイスの IP モードを示します。スイッチがアドレスを自動的に取得する設定の場合、「DHCP」という値が表示されます。 固定 IP の場合は「Static」と表示されます。
HW Ver.	デバイスのハードウェアバージョンを表示します。
Protocol Ver.	デバイスで使用されている D-Link Discovery Protocol(DDP)のバージョンを表示します。

## 第6章 バッチ処理

#### **Batch Settings**

設定を複数のデバイスに適用します。



注意 本メニューは、ワークスペースで複数のデバイスが選択されている場合にのみ利用可能です。

注意 スタック使用時は利用できません。

「Batch settings」の項目は、常にワークスペースに表示されます。

												Q 😭	Ex <sup>2</sup> 🗈   🗉   🗄
C	<b>∼</b>	Type / Status	Auth. © System Name ©	IP Address 0	MAC	Model 0	SNMP	FW Ver.	SN	System Time	IP Mode	HW Ver.	Protocol Ver.
		8	ę	10.90.90.90	16-01-02-03-04-05	DGS-1210-20		6.11.B034	QBDES12105200	2017/01/01 01:08:18	Static	Fl	DDP V2 0.26
		8	۹.	10.90.90.91	1010611401040	DGS-1100-08V2		1.00.8006	TM5A108001923	1	Static	Al	DDP V2 0.26
IP													
SN MP													
G													
۲													
Ð													
C													
Ċ													
<u>C</u>													
C.													

図 6-1 Batch Settings

「Batch Settings」では、以下の項目が利用可能です。

項目			説明									
C	ネットワークでデバイ.	ットワークでデバイスを再スキャンし、ワークスペースのインベントリリストを更新します。										
94	共有認証情報を入力し 項目 Username	します。すべてのデバイスた 選択したデバイスの認証(	がDNAで認証不可の場合に表示されます。 説明 こ使用するユーザ名を入力します。									
	Password	選択したデバイスの認証	こ使用するパスワードを入力します。									
	変更を保存するには	変更を保存するには「Save」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。										
IP	選択したデバイスに対 構成を設定します。	対し、DHCP モードの有効们	とや固定 IP アドレスの自動割り当てなど、IP アドレスの自動割り当て									
	項目		説明									
	Enable DHCP mode	選択したデバイスで DHC	Pを有効化します。									
	Auto assign static	選択したデバイスで固定	EIP アドレスの自動割り当てを行います。									
	IF 5	項目	説明									
		Start from IP	開始 IP アドレスを入力します。									
		Subnet mask	自動的に IP アドレスを割り当てる IP アドレス範囲となるサ									
			ブネットマスクを入力します。									
		Default gateway	選択したデバイスのデフォルトゲートウェイを入力します。									
	変更を適用するには	「Apply」ボタン、前のペー 	·ジに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。 									

項目		説明							
SN MP	選択したデバイスで S ます。	iNMP の有効化 / 無効化を設定します。コミュニティストリングの追加と削除も行うことができ							
	項目	説明							
	Set SNMP Status for all selected devices	選択したデバイスで SNMP を有効化 / 無効化します。スライダーを右に移動させると SNMP を有効化、左に移動させると SNMP を無効化します。							
	Edit Community	選択したデバイスにおいてコミュニティストリングを追加または削除するには、この チェックボックスにチェックを入れてください。							
		項目							
		コミュニティストリングを追加します。							
		Community type コミュニティストリングのタイプとして Read-only または Read-write を選択します。							
		Community name コミュニティストリングの名前(最大 32 文字)を入力します。							
		Type         アクションのタイプを選択します。選択したデバイスにコ           ミュニティストリングを追加するか、選択したデバイスから         コミュニティストリングを削除します。							
		コミュニティストリングを削除します。							
	 変更を適用するには	「Apply」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。							
Ġ	選択したデバイスに対 Protocol(SNTP)を付 項日	けし、タイムゾーンの設定を行います。Network Time Protocol(NTP)や Simple Network Time 使用するネットワークタイムソースの構成も含まれます。 説明							
	Time zone	リストからローカルタイムゾーンを選択します。							
	Method								
		システムクロックの設定に使用される方式を指定します。							
		<u>項日</u> Dovice time デバイストでローカル時刻を設定します。「Date 」と「Time」							
		の項目を設定することができます。							
		Use NTP / SNTP server 時刻同期にネットワークタイムソースを使用します。							
		「Domain Name」を指定した場合は下のフィールドにドメイ ン名を、「IPv4」を指定した場合は IP アドレスを入力します。							
	変更を適用するには	 「Apply」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。							
(1)	選択したデバイスのハ	ペスワードを変更します。							
	注意 デバイスで現在認証されているユーザ名のパスワードを変更します。								
	項目	説明							
	New password	デバイスで使用される新しいパスワードを入力します。Show/Hide ボタン( 💿 )をクリッ							
		クすると、入力するパスワードを表示 / 非表示にすることができます。							
	Repeat password	デバイスで使用される新しいパスワードの確認入力です。Show/Hide ボタン( 💿 )をク							
		リックすると、入力するパスワードを表示 / 非表示にすることができます。							
	変更を適用するには	「Apply」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。							
Ş	選択したデバイスに トに対し利用可能です	ミットワークプロファイルをインポートします。D-Link Nuclias Connect 対応のアクセスポイン 「。							
	項目	説明							
	Import Network	ネットワークプロファイルを「Drag & drop」領域にドラッグ&ドロップすると、デバイス							
	profile using a local	にノアイルをアッフロードすることができます。または、「browse」をクリックしてロー カルファイルシステムトのファイルを選択するアとも可能です							
	L'''`   インポートを開始する	いた、ハーバンハハムエンシン、「ハビモ医」(ショビビラ)。 Sには「Import now」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。							
	注意本機能はサ	ポートされません。							

項目		説明							
$(\uparrow)$	選択したすべてのデ/	ヾイスでファームウェアのアップグレードを行います。							
0	注意 選択したデル タイプであ	バイスは、ローカルネットワーク上で固有の IP アドレスを使用しており、同一のハードウェア る必要があります。							
	項目	説明							
	Model of selected devices	選択したデバイスのモデル番号を表示します。							
	ファームウェアのファ ドすることができます も可能です。	ァイルを「Drag&drop」領域にドラッグ&ドロップすると、デバイスにファイルをアップロー す。または、「browse」をクリックしてローカルファイルシステム上のファイルを選択すること							
C	選択したすべてのデバー します。 バックアップを開始す	イスの設定をバックアップします。「Filename」では、ファイル名で使用するファイル形式を表示 るには「Backup now」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。							
414	選択したデバイスを調	耳記動します。							
0	項目	説明							
	The network will be offline for 60 seconds	チェックボックスにチェックを入れ、デバイスの再起動時に 60 秒間オフラインになること に同意します。							
	デバイスを再起動する します。	るには「Yes, reboot these devices」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリック							
Ċ,	デバイスを初期設定に になります。	c戻します。以下の 3 つの項目にチェックを入れると、「Yes, reset these devices」ボタンが有効							
	項目	説明							
	All configurations will be lost	チェックボックスにチェックを入れ、デバイスがリセットされた時にすべての設定が失われることに同意します。							
	The system will reboot and be unavailable for	チェックボックスにチェックを入れ、デバイスがリセットされた時に、システムが再起動 し約 90 秒間利用不可の状態になることに同意します。							
	The network will be disconnected shortly	チェックボックスにチェックを入れ、デバイスがリセットされた時に、接続が失われることに同意します。							
	Devices might not be discovered after IP configuration is reset	チェックボックスにチェックを入れ、IP 設定がリセットされた後にデバイスが検出されな い可能性があることに同意します。							
	リセット時のオプショ								
	リセット時のオプショ 項目	」 ョンは以下の通りです。 説明							
	リセット時のオプショ 項目 Keep the IP	<ul> <li>コンは以下の通りです。</li> <li>説明</li> <li>スライダーを右に移動させるとデバイスの IP 構成を保持する設定となります。左に移動さ</li> </ul>							
	リセット時のオプショ 項目 Keep the IP configuration for	<ul> <li>ンは以下の通りです。</li> <li>説明</li> <li>スライダーを右に移動させるとデバイスの IP 構成を保持する設定となります。左に移動させると、 IP 構成を含めた構成情報がデバイスリセット時に失われる設定となります。</li> </ul>							
	リセット時のオプショ 項目 Keep the IP configuration for this devices	<ul> <li>コンは以下の通りです。</li> <li>説明</li> <li>スライダーを右に移動させるとデバイスの IP 構成を保持する設定となります。左に移動させると、IP 構成を含めた構成情報がデバイスリセット時に失われる設定となります。</li> </ul>							
	リセット時のオプショ 項目 Keep the IP configuration for this devices デバイスの設定を工場 ボタンをクリックしま	<ul> <li>ンは以下の通りです。</li> <li>説明</li> <li>スライダーを右に移動させるとデバイスの IP 構成を保持する設定となります。左に移動させると、 IP 構成を含めた構成情報がデバイスリセット時に失われる設定となります。</li> <li>場出荷時の状態に戻すには「Yes, reset these device」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」 ます。</li> </ul>							
	リセット時のオプショ 項目 Keep the IP configuration for this devices デバイスの設定を工場 ボタンをクリックしま	<ul> <li>ンは以下の通りです。</li> <li>説明</li> <li>スライダーを右に移動させるとデバイスのIP構成を保持する設定となります。左に移動させると、IP構成を含めた構成情報がデバイスリセット時に失われる設定となります。</li> <li>場出荷時の状態に戻すには「Yes, reset these device」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ます。</li> <li>ら選択したすべてのデバイスを削除します。</li> </ul>							



デバイスに「Batch Settings」の構成を適用するためには、DNA の認証情報が正しく設定されている必要があります。 DNA からデバイスへの認証が不可の場合、デバイスに対してバッチ処理を適用することができません。

## 第7章 メイン画面

#### **Main Window**

以下の画面は、DNA インタフェースのメイン画面です。ワークスペースにインベントリリストが表示されています。ワークスペースでデバイスを 管理したり、概要を見ることができます。

メイン画面はワークスペースが選択された時に表示されます。

	Default	Works	pace ( d	online/Offline:1/0	)							Q	88	0101:
С	•	Type / Status	Auth. 0	System Name O	IP Address 0	MAC	Model 0	SNMP	FW Ver.	SN	System Time	IP Mode	H₩ Ver.	Protocol Ver.
e.		8	٩	Switch	10.90.90.90	10411-02413484-05	DGS-1210-20		6.10.B010	QBDES12105200	2018/07/30 12:09:04	Static	FI	DDP V2 0.26
IP														
SN MP														
Ġ														
(1)														
C														
Ċ														
<u>0</u>														
図 7-1	Ma	ain W	indov	V										

メイン画面では、以下の項目が利用可能です。

項目	説明
	各デバイスの横のチェックボックスにチェックを入れてデバイスを選択、または列の最上部のチェックボックスにチェッ
	クを入れ、すべてのテハイスを選択します。
Type/Status	デバイスタイプとステータスを示します。デバイスタイプ(スイッチや DSR など)のアイコンが表示されます。アイコ
	ンの色はデバイスの利用状況によって変わります。
Auth.	デバイスが認証されているかどうかを示します。デバイスが認証可能な場合は黄色のアイコン、デバイスが認証不可の 場合はグレーのアイコンとなります。デバイスがデフォルトのユーザ名とパスワードを使用している場合、警告が表示
System Name	「デバイスのホスト名を表示します。
IP Address	デバイスの管理 IP アドレスを表示します。
МАС	デバイスの MAC アドレスを表示します。
Model	デバイスのモデル番号を表示します。
SNMP	Simple Network Management Protocol (SNMP) がデバイス上で有効化されているかどうかを示します。 Ignore List から 変更することはできません。
FW Ver.	デバイスのファームウェアバージョンを表示します。
SN	デバイスのシリアル番号を表示します。
System Time	デバイスのシステム時間を表示します。
IP Mode	デバイスの IP モードを示します。スイッチがアドレスを自動的に取得する設定の場合、ここの値は DHCP となります。 固定 IP の場合、Static になります。
HW Ver.	デバイスのハードウェアバージョンです。
Protocol Ver.	デバイスで使用されている D-Link Discovery Protocol(DDP)のバージョンを表示します。

#### **Device Settings**

「Device Settings」は、個々のデバイスに適用される設定であり、同じ設定が「batch settings」メニューにも表示されます。 ワークスペースで個々のデバイスにマウスオーバーすると表示されます。



#### スタック使用時は利用できません。

=	test ( o	inline/0	offline 170	)												q	<b>6</b>	E.0	3   6	:
C	<b>~</b> ∼	Type / Status	Auth. 0 S	ystem Iame C	IP Address 0	MAC	Model 0	SNMP	FW Ver.	SN		Sys	em Time		IP M	ode H	W Ver.	Proto	ol Ver.	
٩		8	ę		10.90.90.90	00-01-02-03-04-05	DGS-1210-20		6.11.B0	4 IP	SN MP	6	© E	Ð	٢	C	Ċ	<u>0</u>	Ħ	C.
IP																				
SN MP																				
Θ																				
<b>(b)</b>																				
Ð																				
٢																				
C																				
図 7-2	Dev	/ice S	Setting	s																

「Device Settings」では、	以下の項目が利用可能で	ず。								
項目			説明							
ID	デバイスに対し、固定	定 IP アドレスの割り当てや D	HCP の有効化など、IP 構成の変更を行います。							
	項目		説明							
	Static	│ │ デバイスに固定 IP アドレ	スを割り当てます。							
		項目	説明							
		IP address	デバイスに割り当てる IP アドレスを入力します。							
		Subnet mask	デバイスのサブネットマスクを入力します。							
		Default gateway	デバイスのデフォルトゲートウェイを入力します。							
	DHCP	↓ デバイスで DHCP を有効化	します。							
	変更を適用するには	「Apply」ボタン、前のページ	バ戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。							
SN MP	選択したデバイスで ます。	SNMP の有効化 / 無効化を設	定します。コミュニティストリングの追加と削除も行うことがで	き						
	項目	説明								
	SNMP status	選択したデバイスで SNMP を有効化 / 無効化します。スライダーを右に移動させると SNMP を有効化、左に移動させると SNMP を無効化します。								
	•	コミュニティストリングを追加します。								
	Community type	コミュニティストリングのタイプとして Read-only または Read-write を選択します。								
	Community name	コミュニティストリングの	名前(最大 32 文字)を入力します。							
	Ē	コミュニティストリングを削除します。								
	変更を適用するには	「Apply」ボタン、前のページ	『に戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。							
Ŀ	選択したデバイスに Protocol(SNTP)を	対し、タイムゾーンの設定を 使用するネットワークタイム	行います。Network Time Protocol (NTP)や Simple Network Tim ソースの構成も含まれます。	ne						
	項目		説明							
	Time zone	リストからローカルタイム	ゾーンを選択します。							
	Device time	デバイス上でローカル時刻 きます。	を設定します。「Date」と「Time」の項目を設定することがで							
	Use NTP /	時刻同期にネットワークタ	イムソースを使用します。「Domain Name」を指定した場合は							
	SNTP server	下のフィールドにドメイン	名を、「IPv4」を指定した場合は IP アドレスを入力します。							
	変更を適用するには	「Apply」ボタン、前のページ	バに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。							

#### 第7章 メイン画面

項目		説明								
â	選択したデバイスのパ	パスワードを変更します。								
$\overline{\mathbf{a}}$	注意 デバイスで	現在認証されているユーザ名のパスワードを変更します。								
	項目	説明								
	New password	デバイスで使用される新しいパスワードを入力します。Show/Hide ボタン( の)をクリッ								
	Repeat password	クすると、人力するハ人リードを表示/非表示にすることかぐきます。	-							
		「アハイスで使用される新しいバスリードの確認人力です。Show/Hide ホタン(◎●)をク リックすると、入力するパスワードを表示/非表示にすることができます。								
	L変更を適用するには	「Apply」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。	_							
	デバイスのシステム名	名を変更します。	_							
	項目	説明	4							
	System Name	デバイスのホスト名を入力します。								
	変更を適用 9 るには 	「Apply」ホタン、前のヘーンに戻るには「Cancel」ホタンをクリックします。								
5	選択したデバイスに <sup>ま</sup> トに対し利用可能です	ネットワークプロファイルをインポートします。D-Link Nuclias Connect 対応のアクセスポイ す。	ン							
	項目	説明								
	Import Network	ネットワークプロファイルを「Drag & drop」領域にドラッグ&ドロップすると、デバイス								
	file file	にファイルをアッフロードすることかできます。または、「browse」をクリックしてロー カルファイルシステム上のファイルを選択することも可能です。								
	インポートを開始するには「Import now」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。									
	注意 本機能はサポートされません。									
	デバイスでファームウェアのアップグレードを行います。									
	Current firmware version	現在のデバイスのファームウェアバージョンを表示します。								
	Update firmware	ファームウェアのファイルを「Drag&drop」領域にドラッグ&ドロップすると、デバイス	1							
	using a local file	にファイルをアップロードすることができます。または、「browse」をクリックしてロー カルファイルシステム上のファイルを選択することも可能です。								
	L アップグレードを開始	「ガルファイルシステム上のファイルを選択することも可能です。 治するには「Upgrade now」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックしま	」 きす。							
Ē	デバイスの設定をバッ	ックアップまたはリストアします。								
	項目	説明								
	Backup	デバイスの設定をバックアップします。								
		項目 説明								
		Filename 保存構成ファイルに使用されるファイル名を表示します。								
		バックアップを開始するには「Backup now」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」 ボタンをクリックします。								
	Restore	デバイスの設定をリストアします。	1							
		項目								
		Restore from a previous 「Backup」タブ機能によりバックアップが保存されている場								
		backup file 合、このオブションが利用可能です。 保存されたバックアップの一覧はページ下部に表示され								
		ます。特定のバックアップファイルをリストアするには								
		「Restore」ボタン、削除するには「Delete」ボタンをクリッ								
		クレます。 Restore using a local file ファートウェアのファイルをドラッグ&ドロップすると								
		たは、「browse」をクリックしてローカルファイルシステム								
		」エリノアイルを迭折することもり形です。								

## 第7章 メイン画面

項目	説明	
:	「More」ボタンです。クリックすると、追加のデバイス設定が表示されます。	
ら し	デバイスを再起動します。	
	項目	説明
	The network will be offline for 60 seconds	チェックボックスにチェックを入れ、デバイスの再起動時に 60 秒間オフラインになること に同意します。
	デバイスを再起動するには「Yes, reboot this device」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。	
	デバイスを初期設定に戻します。以下の3つの項目にチェックを入れると、「Yes, reset these devices」ボタンが有効 になります。	
	項目	説明
	All configurations will be lost	チェックボックスにチェックを入れ、デバイスがリセットされた時にすべての設定が失われることに同意します。
	The system will reboot and be unavailable for roughly 90 seconds	チェックボックスにチェックを入れ、デバイスがリセットされた時に、システムが再起動 し約 90 秒間利用不可の状態になることに同意します。
	The network will be disconnected shortly	チェックボックスにチェックを入れ、デバイスがリセットされた時に、接続が失われるこ とに同意します。
	Devices might not be discovered after IP configuration is reset	チェックボックスにチェックを入れ、IP 設定がリセットされた後にデバイスが検出されな い可能性があることに同意します。
	リセット時のオプションは以下の通りです。	
	項目	説明
	Keep the IP configuration for this device	スライダーを右に移動させるとデバイスの IP 構成を保持する設定となります。左に移動させると、IP 構成を含めた構成情報がデバイスリセット時に失われる設定となります。
	デバイスの設定を工場出荷時の状態に戻すには「Yes, reset this device」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタンをクリックします。	
Ë	「Device journey」画面を表示します。「device journey」では、デバイスに対する変更履歴が表示されます。 「From」と「To」の日付を選択し、指定期間のデバイス履歴を表示します。	
	インベントリリストから選択したデバイスを削除します。 インベントリリストからデバイスを削除するには「Yes, remove device」ボタン、前のページに戻るには「Cancel」ボタ ンをクリックします。	